

活動の概要

タイトル

農業体験と花畑で、きっかけの種を蒔く

活動の背景や目的、活動内容について（２００字程度）

長堤環境保全会は益子町の南部に位置し、最寄りの公共施設として平成 28 年に開業した「道の駅ましこ」がある。地域の自然や道の駅周辺の景観を守るため、草刈りや環境美化活動、ひまわりやコスモスを植える花畑づくりなどの活動を行っている。しかし近年、構成員の高齢化や少子化、担い手不足など地域の共同体力が弱まり、農村が持つ多面的機能を維持管理することが困難となってきた。そこで、地域交流及び担い手育成を目的として、育成会と協力し、毎年農業体験を実施している。

活動の特徴や地域との繋がりについて（１５０字程度）

本活動はこれまで構成員だけで行っていた花畑活動に加え、育成会と協力して、コスモス播種や農業体験（さつま苗植えや収穫等）、子供達がロープでトラクターを引っ張る体験等、農に関連する様々な活動を実施している。また、花畑活動に「草むしり隊」として地域の女性会も協力してくれている。こうした取り組みにより、農村地域の繋がりが広がり活動の活性化に繋がっている。

活動の効果波及について（１５０字程度）

本活動を通じて、地域住民は自らの暮らす地域の景観や食と農の大切さを学び、その重要性や必要性について考える機会が増えている。花畑活動や農業体験は年間を通して最も参加率が高く、また、長堤環境保全会の発足により、一度途絶えていた地域行事が復活するなど、地域活性化の起爆剤となっている。

推薦理由（２００字程度）

長堤地区では、少子高齢化と担い手不足が進行しており、農村の維持管理を継続するためには、若手の育成が不可欠であった。そこで、花畑活動や農業体験等を通じて活動を活性化させた結果農村の多面的機能の維持発揮につながった。さらに、住民同士のつながりも深まり、地域の共同体力向上にも寄与している。この取り組みは、同様の課題を抱える組織にとって希望を与える活動として推薦する。